

アイライクホーム通信

2021年 秋号

アウトドアリビングのある暮らし

アウトドアリビングとは、リビングの延長上にウッドデッキやテラスなどを設け、居間同様に生活空間として利用できるスペース。自宅に居ながらにして、風、光、四季の移ろいなど自然を体感でき、非日常的な過ごし方を楽しむ事ができます。暑かった夏も終わり、過ごしやすくなっていくこの季節、さわやかな風を感じながら秋を満喫してみたいいかがでしょうか。

リビングからつながるウッドデッキで

テーブルやグリーンを置いて、
ゆったりティータイム



広いウッドデッキで

日差しや雨よけにもなる
タープが気分を盛り上げます

出展：sachiさん



ガーデンルームで

周りは窓とドアがあるので、天候
も気にすることなくくつろげます



中庭があれば

周りの視線も気にならず、のん
びりと家族や友人と過ごせます



ペラングで

グリーンとお気に入りの
インテリアでリゾート気分



出展：shinさん

アウトドアリビングを心地よい場所にする為には

- ◆ 外からの視線を遮るため、背の高いフェンスや庭木などで目隠しをしましょう。
- ◆ 屋外なので夜の虫対策は必須。白熱電球よりもLEDの方が虫が寄ってこないそうなので、LEDのランタンを置いたり、外灯もLEDにしましょう。
- ◆ 是非、自然を感じさせるグリーンを置きましょう。大き目の鉢植えが一つあるだけでも心地よい空間になります。
- ◆ インテリアは雨に濡れても大丈夫な防水機能が付いているものが望ましいでしょう。
- ◆ アウトドアリビングに向いている場所は、よく日の当たる場所です。暗くジメジメした場所では気分も下がりますね。

新春号は1月の予定です

心が色づく秋……。本屋大賞受賞作を読んでみませんか。



大賞『52ヘルツのクジラたち』〈町田そのこ〉

52ヘルツのクジラとは一他の鯨が聞き取れない高い周波数で鳴く、世界で一頭だけのクジラ。たくさんの仲間がいるはずなのに何も届かない、何も届けられない。そのため、世界で一番孤独だと言われている。自分の人生を家族に搾取されてきた女性・貴湖と、母に虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年・孤独ゆえ愛を欲し、裏切られてきた彼らが出会い、新たな魂の物語が生まれる一。



第2位『お探し物は図書館まで』〈青山美智子〉

お探し物は、本ですか？仕事ですか？人生ですか？悩める人々が立ち寄った小さな図書館。不愛想だけど聞き上手な司書さんが思いもよらない選書と可愛い付録で人生を後押しします。明日への活力が満ちていくハートウォーミング小説。



第3位『犬がいた季節』〈伊吹有喜〉

1988年夏の終わりのある日、高校に迷い込んだ一匹の白い子犬。「コーシロー」と名付けられ、以来、生徒とともに学校生活を送ってゆく。初年度に卒業していった、ある優しい少女の面影をずっと胸に秘めながら…。昭和から平成、そして令和へと続く時代を背景に、コーシローが見つめ続けた18歳の逡巡や決意を、瑞々しく描く青春小説の傑作。



今日の晩ごはん

里いもと鶏肉のグラタン

材料 4人分

- 里いも……………12個
- 鶏もも肉……………1枚
- 玉ねぎ……………1/2個
- バター……………30g
- 酒……………大さじ2
- 小麦粉……………大さじ4
- 牛乳……………500ml
- 白みそ……………70g
- 塩……………少々
- ピザ用チーズ……………100g
- 万能ねぎ(小口切り)……………少々

- 1 里芋は皮をむいて1cm幅の輪切りにし、ガためにゆでる。鶏肉は一口大に、玉ねぎはみじん切りにする。
- 2 鍋にバターを溶かして玉ねぎを炒める。しんなりしてきたら鶏肉・酒を加える。
- 3 鶏肉の色が変わったら小麦粉を入れ、粉っぽさがなくなるまで炒める。牛乳を少しずつ放回に分けて加え、白みそ・塩で味を調え、里いもを加える。
- 4 クラタン皿に③を入れ、チーズを全体に散らし、オーブントースターでこんがりとした焼き色をつける。万能ねぎを散らしたら完成！

里いものぬり成分は風邪予防や便秘解消にも効果的！

●料理作成：チーム服部
●参考資料：「服部幸徳の健康レシピ」(学研教育出版)

第4位『逆ソクラテス』伊坂幸太郎

敵は、先入観。世界をひっくり返せ！伊坂幸太郎史上、最高の読後感。無上の短編5編。

第5位『自転しながら公転する』山本文緒

東京のアパレルで働いていた都は母親の看病のため茨城の実家に戻り、地元のアウトレットのショップで店員として働き始めるが……。ぐるぐる思い惑う都の人生の選択から目が離せない、共感度100%小説。

第6位『八月の銀の雪』伊与原新

不愛想で手際が悪い……。コンビニのベトナム人店員グエンが、就活連敗中の理系大学生、堀川に見せた真の姿とは。

第7位『滅びの前のジャングリラ』凧良ゆう

明日死ねたら楽なのにとずっと夢見ていた。一ヶ月後、小惑星が地球に衝突する。滅亡を前に荒廃していく世界の中で「人生をうまく生きられなかった」四人が、最期の時までをどう過ごすのか。圧巻のラストに息を呑む。

第8位『オルタネート』加藤シゲアキ

東京のとある高校を舞台に、3人の若者の運命が、鮮やかに加速していく。恋とは、友情とは、家族とは、人と“繋がる”とは何か。悩み、傷つきながら、「世界との距離をつかむまで」を端正かつエモーショナルに描く。

第9位『推し、燃ゆ』宇佐見りん

逃避でも依存でもない、推しは私の背骨だ。アイドル上野真幸を“解釈”することに心血を注ぐあかり。ある日突然、推しが炎上――。

第10位『この本を盗む者は』深緑野分

書物の蒐集家を曾祖父に持つ高校生の深冬。父は巨大な書庫「御倉館」の管理人を務めるが、深冬は本が好きではない。ある日、御倉館から蔵書が盗まれ、父の代わりに館を訪れていた深冬は残されたメッセージを目にする。

住まいのスッキリ!! “収納”術

リフォームは収納も重視して計画を!

“おうち時間”が長くなり、リフォームを検討する方が増えていますが、プランを考えるときは収納も重視を。使いやすい収納が使いやすい場所にあることで生活は大きく変わります。オススメなのがパントリーの設置。家で食事する機会が多くなり、食品品のストックも増えている今、パントリーがあれば買ったモノをすぐにしまえて、さらに不足しているモノの確認もしやすくなります。また、脱衣所にはパジャマや下着用の収納を。入浴時に都度用意する必要がなくなり、便利です。収納するモノが変わっても対応できるように収納内部は可動棚にするとうまいでしょう。棚の奥行は浅めにすると目が届きやすく、デッドスペースがなくなります。イラスト：福井典子



野村高子 Home&Family代表。整理収納アドバイザー。親・子の片づけマスターインストラクター。自宅を公開しての収納セミナーや、お客様のお宅へ伺ってのお片付けサポートを実施。ホームオーガナイザー、ライフオーガナイザー2級。オフィシャルブログ：https://ameblo.jp/nomunomuuk/

1年8ヶ月にも及ぶ蔓延防止と緊急事態宣言がやっと解除されました。社員や職人もほとんどワクチン接種を終えて、コロナに備えておりました。暮れには日本製のワクチンや治療薬も出るという事ですが、油断することなくこれからも手洗い消毒、マスクの徹底は続けていく事が大事なのだと思います。その上で如何にコロナ以前の状況に戻せるのか考えて行動していきたいと思ひます。疲弊した日本もまだまだこれから復活していけるはず。新たな政権にも明るい日本になるよう期待してエールを送りたいと思ひます。



代表取締役
小野寺 邦彦